

自立活動 教材教具カード

名称	児童用椅子の補助具 良い姿勢はすべての学習の基盤です！
区分・項目	5 身体の動き (2) 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること
課題内容	その1 馬具型の座面（市販のもの） 傾斜がついているので背筋が必然的に伸びる。 太ももの位置が固定されるので、足を組んで姿勢を保とうとする癖が軽減され、腹筋、背筋を使って座位姿勢の保持ができる。 100 均の滑り止めをつけたら 座面が動きにくくなり調子が良い。 その2 筋力が弱い児童の座位姿勢の保持（まだいまひとつです） 浮き具でお尻の位置をキープ 背当てで背中が丸くなることを軽減 いす全体を前方向に傾斜をつけ自分で体を支えることを意識 100 均ドライ ブ用の背当て 100 均浮き具 をカットして 100 均 ドアストッパーをさかさまに 使って 滑り止めにもなる 材料、購入先 予算価格 その1の馬具型の座面 インターネットで購入した私物 高価 その2の椅子の工夫のいろいろ 100 均で調達 備考 その2のお尻フィットの部分は【太ももの骨の一番上の股関節の外側に少し突き出している「大転子」という骨】をキュッと体幹方向に締めるようにアシストすることがねらいです。浮き具が柔らかすぎるし、円形なので大転子に当たりづらい。お風呂の滑り止めマット（これはホームセンターレベルの少し硬いもののほうがよいかも）を重ねて高さを出したものに変わってみようか…と試行錯誤中です。